

各位

2020年度新入社員を対象に「入社半年式」を開催 ～リオ五輪 メダリスト バドミントン奥原希望選手のサプライズVTRも～

太陽ホールディングス株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード:4626)は、2020年10月1日（木）に2020年4月入社の新入社員22名を対象に、ホテル椿山荘東京で「入社半年式」を開催しました。

2020年4月に予定していた入社式は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、開催を見送りました。例年とは異なる状況で社会人生活をスタートさせた新入社員の不安を取り除き、また、入社以来初めての同期が対面で一同に会する場を設けるため、入社後半年の節目である10月1日（木）に「入社半年式」として開催しました。本会場では全員のマスク着用や三密回避を意識した会場レイアウトなど、徹底した新型コロナウイルス感染予防対策を行い、海外を含む各拠点の経営幹部はオンライン参加の形式で実施しました。



当日の様子

■ 奥原希望選手からのメッセージ

太陽ホールディングスと所属契約を締結しているリオ五輪メダリストの奥原希望選手からサプライズでメッセージVTRが寄せられました。奥原選手はVTRの中で、「右も左も分からなかったプロ一年目の時に私が大切にしていたのは、自分の軸をぶらさないことです。自分が感じたこと、自分の個性を大切にしてきました。ぜひ一緒に楽しい社会を作っていきましょう。」と述べ、新入社員を激励しました。



■代表取締役社長 佐藤英志からのメッセージ

当社は「仕事のやりがい」「公正な評価・給与」「職場環境」について、皆さんにとってストレスがない状態をつくることを約束します。これら全ては、環境を整えることで、皆さんに「自律」してもらう目的で取り組んでいます。

我々の定義では、単に自分自身に与えられたものごとをこなすことのみで「自律」とは捉えていません。他人を養い得る仕組みを生むことを「自律」と定義しています。これには、生産性をあげる仕組みを考案することや、新規事業を作り出すことも含まれます。言い換えると、自ら社会や会社に貢献できるような、付加価値を創出できる人を「自律」した人と呼んでいます。

もし皆さんが働く中で課題があれば、いつでも教えて下さい。優先順位をつけて改善していきます。しかしながら、それには責任が伴います。発言するからには自分で何かを成し遂げるという気概を持ち、果敢にチャレンジして下さい。



■新入社員代表の言葉

最後に、新入社員代表の渡邊壮一郎さん(太陽ホールディングス 医薬品事業本部 所属)が「思えば今まで、人生の大半を『進んで学ぶ』という事ばかりに費やしてきました。これからは、それに加えて、自分の人生を『みんなのために』使う、そのような『自律型人材』として、これまで享受してきたものを、社会に還元していく所存でございます。」と今後の抱負を述べ、「入社半年式」は閉会しました。

